

水を語る会

平成27年1月31日

水を語る会

会長 眞柄 泰基

現在の会員数 一般会員150名 団体会員7団体 協力会員7名 (平成26年6月現在)

講演会の報告(第19回会員集会)

日時：平成26年10月18日(土)14時～16時

場所：日本水道会館 会議室

参加会員数：128人

講演：「近代が終わるとき、人口100億人の世界」

講師：丹保憲仁先生

(北海道立総合研究機構理事長 北海道大学名誉教授)



講演では、世界人口の推移や都市化の進展の推移、それを支える農業活動やエネルギーについて、データを示しながら、私たちが現在活動している近代の位置付けについてご説明いただきました。そして、近代の大成長により世界の人口が100億人に達しようとしている中、依存している化石エネルギーの枯渇、食糧生産量の限界、水資源の限界など、資源・環境による制約を受けること、それによって人類活動のオーバーシュートを迎え、人口も大きく減少に転じる可能性があることについてご説明いただきました。

このような状況の中、世界で最初にオーバーシュートを迎えた国が日本であり、成長と競争を基本とした近代文明から、共生と調和を可能にする地域分散型流域社会を考え、パイオニアとして新しい価値観を創造していかなければならないだろうとの、お話をいただ

きました。

会場との質疑では、このような転換点にある状況において、水道事業における技術継承について、どのように行っていくべきかについて、活発な意見交換が行われました。



今回の講演会では、会場に追加で椅子が設置されるなど、大変多くの参加者の方にご参加いただき、大盛況の講演会となりました。

講演会終了後に東北学院大学の石橋先生から「東北水の会」の設立についてご紹介がありました。

定例幹事会の報告

日時：平成26年10月18日(土)12時～13時

場所：日本水道会館会議室

議題：今後の講師の検討、講演会のネット中継、地方との連携、他

編集後記

講演会のネット中継を開始しました。当日、会員集会にご参加いただけない方は、是非ご利用ください。

新規入会をご希望される方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/mizu-o-katarukai/>

以上